

東京都優良輸出品認定

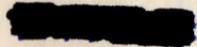
〈特許出願中〉

ミ ッ ク ラ ー 加 算 機

使 用 説 明 書



ミクラ精機株式会社



位取り → 10万. 万. 1000. 100. 10. 1.

スライドキー……数字を置くときに
使います。

右の端が1の位, 左に行くごとに10
の位, 100の位と桁が上ります。

数字を置く時には, 数字の所に指先
を当て止るまで手前に引きます。

(1本づつ操作して下さい)

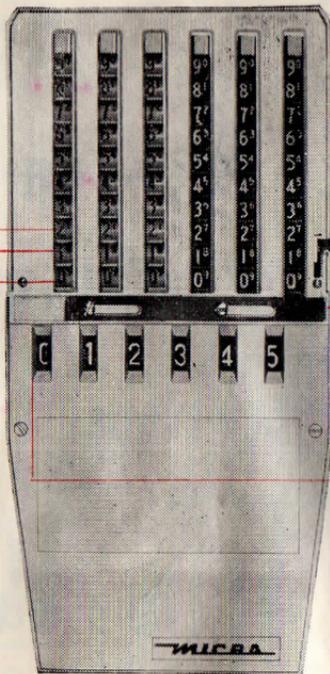
加算用数字(大文字)……加算の数字
を置くときに使います。

減算用数字(小文字)……減算の数字
を置くときに使います。

マイナス板……減算のときだけ左に
引きます。

ゼロ戻しレバー……止るまで前に押
すと, 答え窓の数字は全部零にな
ります。

答え窓……答えの数字が表示されま
す。(始めに置いた数と, 計算中の
小計も, この窓でわかります)





★ 加算 (例. $3456 + 2060 = 5516$)

1. 答え窓が全部0になっているか確かめて下さい。
2. スライド・キーの大文字 (加算用数字) を使って3456を置きます。
3. 答え窓には003456が表示されています。
4. 次に大文字の2060を置いて下さい。(この場合スライド・キーの0は、動かす必要はありません)
5. 答え窓には答えの005516が表示されています。

(注) ・スライド・キーは1本ずつ操作して下さい。
 ・位取りを間違えないように注意して下さい。



★ 減算

減算の場合は、最初の数字 (引かれる数字) を置く時には、スライド・キーの大文字を使いますが、次の数字 (引く数字) を置く時には小文字を使用します。

(例 1. $12500 - 6089 = 6411$)

1. 答え窓が全部0になっているか確かめて下さい。

2. スライド・キーの大文字 (加算用数字) を使って12500を置いて下さい。

3. 答え窓には012500が表示されています。

4. マイナス板を左に引いて下さい。 “-” のマークが出て来ます。

5. スライド・キーの小文字 (減算用数字) を使って左の桁から順番に006089を置いて下さい。

(この場合使用しない桁 (左側の2本) は、必ず小文字の0をおろして下さい)

6. 答え窓には答えの006411が表示されています。

7. 減算が終わったらマイナス板は右に戻して下さい。

(例 2. $2340 - 590 = 1750$)

1. 前の説明と同じ順序で大文字の2340を置いて下さい。

2. 答え窓には002340が表示されています。

3. マイナス板を左に引いて下さい。

4. 次に、スライド・キーの小文字を使って、左の桁から順番に000590を置いて下さい。 (この場合9は動かす

必要はありませんが、最後（右側）の桁の0は動かして下さい)

5. 答え窓には答えの001750が表示されています。

(注) 小文字の0を使う時は、必ず0の所(大文字の9)に指先を当てて操作して下さい。スライド・キーの先端に指先を当てて操作すると、正確な計算が出来ません。

乗算

乗算は掛算の九九を利用して行います。

数字は大算字(加算用数字)を使って下さい。

(例. $123 \times 32 = 3936$)

図 1.

$$\begin{array}{r} \text{I } 2 \ 3 \\ \times \ 3 \ 2 \\ \hline 2 \ 4 \ 6 \end{array}$$

図 2.

$$\begin{array}{r} \text{I } 2 \ 3 \\ \times \ 3 \ 2 \\ \hline 3 \ 6 \ 9 \end{array}$$

1. 先ず答え窓が全部0になっているか確かめて下さい。
2. 図 1. の通りに123の下の桁から順番に矢印同志の数を掛けて下さい。

- (1) 先ず円の桁に6を置きます (2×3)
- (2) 拾の桁に4を置きます (2×2)
- (3) 百の桁に2を置きます (2×1)

3. 答え窓には001246が表示されています。
4. 次に図2. の通りに123と3を掛けて下さい。

(この場合位取りを間違えないように注意して下さい)

- (1) 拾の桁に9を置きます (3×3)
- (2) 百の桁に6を置きます (3×2)
- (3) 千の桁に3を置きます (3×1)

5. 答え窓には答えの003936が表示されています。